

バイオDX人材はどこにいる?



主催:大阪大学国際医工情報センター/情報科学研究科

共催:大阪大学先導的学際研究機構DX社会研究部門

<u>バイオDX</u>人材へのニーズが社会的に高まっており、医情工の連携による取り組みが 求められています。

そこで、「阪大内において、どのようなニーズがあるのか?」「養成の取り組みがあるのか?」「バイオDX人材はどのように養成されたのか?」を俯瞰するシンポジウムを開催します。

- 日時: |2月||日(月)|7:00-|9:00
- ・ 場所: 大阪大学 銀杏会館 阪急電鉄・三和銀行ホール
- ・ 開催形式: 現地開催のみ
- 懇親会: 19:00より同会館ミネルバにて(参加費無料)

シンポジスト

松田 史生(大阪大学·情報科学研究科·教授)

岡山 慶太 (大阪大学・国際医工情報センター・講師)

草田 義昭 (大阪大学·医学系研究科·助教)

平岡 悠 (株式会社GramEye·代表取締役社長)

山岡悠(大阪大学·情報科学研究科·博士後期課程)

新岡 宏彦(情報科学研究科·情報数理学専攻·特任准教授)

瀬尾茂人(大阪大学·情報科学研究科·准教授)

参加登録はこちらから



https://forms.gle/mcYbzLnmZC3Rcrzj7

医情工連携シンポジウム

バイオDX人材はどこにいる?

プログラム

- 17:00-17:10
 - ・「オープニング」
 - 原 隆浩(DX社会研究部門·部門長)
 - 貴島 晴彦(国際医工情報センター・MEIセンター長)
- 17:10-17:25
 - 「バイオDX人材とはだれか?なぜいないのか?」
 - 松田 史生(情報科学研究科バイオ情報工学専攻・教授)
- 17:25-17:40
 - 「国際医工情報センターの取り組み」
 - 岡山 慶太(国際医工情報センター・講師)
- 17:40-17:55
 - 「乳腺内分泌外科医が情報科学研究科で博士になってみた。」
 - 草田 義昭(医学系研究科·乳腺内分泌外科·助教)
- 17:55-18:10
 - 「医学系・生命系との共同研究の面白さと難しさ」
 - 瀬尾茂人(情報科学研究科・バイオ情報工学専攻・准教授)
- 18:10-18:25
 - 「データ解析コンテストを通じたDX人材育成」
 - 新岡 宏彦(情報科学研究科·情報数理学専攻·特任准教授)
- 18:25-18:40
 - 「DX人材はどう育ったか」
 - 山岡 悠(情報科学研究科·博士後期課程/ 株式会社GramEye技術開発部部長)
- 18:40-18:55
 - 「学生が医療機器スタートアップを始めるとどうなるのか?」
 - 平岡 悠(株式会社GramEye·代表取締役社長)
- 18:55-19:00
 - ・「クロージング」
 - 伊野 文彦(情報科学研究科·副研究科長)
- 19:00-
 - 懇親会@ミネルバ